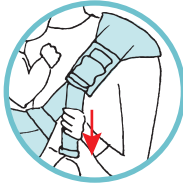
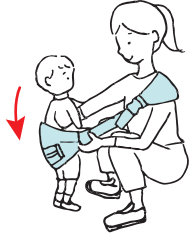


■使い方

スリングヒップシート

抱き方



①お子の正面にしゃがみ、ショルフィアの座面をお子の頭上から被せます。

②座面と背もたれをお子のお尻に合わせてしっかりと広げ、お子を抱き上げます。

※出来るだけ座面の中心（ブランドネームが目印）が、お子の体の真ん中になるようにしてください。

※まだ立てないお子様の場合は、ショルダースポーターの無い方の肩に抱っこしてから、座面部分を広げてください。

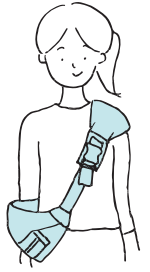
③お子様をしっかりと支えながら立ち上がり、前側の調節ベルトを矢印の方向に引っ張り、お子様のお尻がパパ・ママの骨盤の上に来るようにしてください。

※お子様の足がM字になるよう、足をしっかりと広げてあげてください。

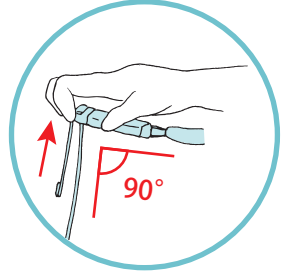
※スリングヒップシート使用時は、必ずお子様を手で支えてください。

はじめに…

ショルダースポーターは中心が肩になるように装着してください。前側のベルトは、お子様を入れるスペースを確保するため、できるだけ緩めておいてください。



降ろし方



片手で必ずお子様のお尻を支えてください。

もう片方の手で前側のアジャスターを約90度に立たせ、調節ベルトを出来るだけ緩めます。

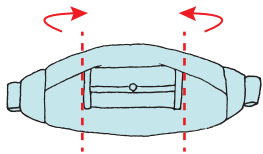
お子様を座らせるか立たせて、スリングを外してあげます。

※バックルを外して降ろすとお子様が落下する恐れがありますのでお控えください。

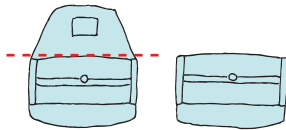


使い方動画
QRコード

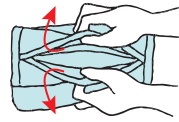
■コンパクトに畳む方法



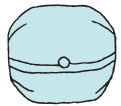
①座面中央にあるポケットの外側の点線あたりで左右を内側に折り込みます。



②ブランドネームのある上部も後ろ側へ折り込みます。



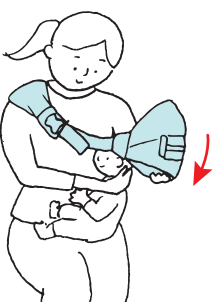
③ポケット部分を大きく開き、ひっくり返すようにしながら全体を入れ込んでいきます。



④ショルフィア全体を入れ込んだら、ホックを留めて、完成です。

■使い方

授乳姿勢のサポート



①赤ちゃんの頭を支えながら、もう片方の手でショルフィアの座面部分を持ち、赤ちゃんの頭に被せます。



②ショルダースポーターが肩全体にかかるように広げます。



③調節ベルトを引っ張り、赤ちゃんとおっぱいの距離を縮めます。

※常に赤ちゃんの様子を確認し、赤ちゃんの口元がおっぱいに密着しすぎないように、ベルトの長さを調節してください。



使い方動画
QRコード

抱きかえの方法



①赤ちゃんの頭を支えながら、ベルトを緩めます。



②ショルダースポーターがかかっていない側の腕を抜き、首にかかっている状態にします。



③赤ちゃんの向きを変えます。



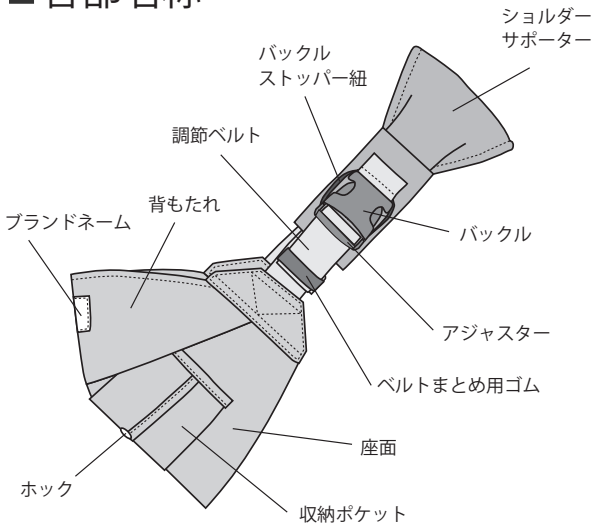
④赤ちゃんの頭部側の腕を通し、ショルダースポーターを肩に広げ、ベルトの長さを調節して完了です。

洗濯方法

- ・洗濯機を使用する際は、必ず洗濯ネットを使用し、デリケートコースで洗濯してください。
- ・必ず中性洗剤を使用してください。（弱アルカリ性洗剤は色落ちの恐れがあります。）
- ・乾燥機は使用しないでください。
- ・お湯での洗濯、煮沸消毒、塩素系漂白剤は使用しないでください。
- ・長時間水に漬け置きしないでください。
- ・直射日光を避け、必ず陰干しで干し、完全に乾いた状態で使用してください。
- ・異物がついたり、汚れた際はすぐに洗濯してください。
- ・蛍光増白剤は使用しないでください。



各部名称



注意事項

- ・取扱説明書をよく読み、正しく調節して使用してください。

警告

- ・注意事項を守らないと、死亡や重傷を負う恐れがある内容です。
- ・本製品は安全を確保するための装備ではなく、乳幼児の授乳のサポート及び、短時間の抱っこの際に使用する補助製品です。
- ・本製品は、授乳サポートとしての使用期間は新生児から6ヶ月頃まで、抱っこの補助製品としての使用期間は腰が座ってから（6～7ヶ月頃）から最大20kg（48ヶ月頃）まで使用可能です。この使用期間以外は使用しないでください。
- ・使用前に毎回製品の状態（破損の有無等）を確認の上、使用してください。装着後も緩みなどが無いか必ず確認してください。
- ・用途以外のご使用はお控えください。
- ・使用の際は乳幼児の状態に常に注意しながら使用してください。
- ・連続して使用する際には体調の変化や装着状態の確認が必要のため、1時間以内としてください。
- ・体調が優れない時や身体に痛みを感じたら使用をお控えください。
- ・本製品でおんぶ、前向きだっこはできません。
- ・本製品を使用しながら料理や車の運転、自転車の運転、運動などはしないでください。
- ・バックルに指が挟まらないようご注意ください。

【授乳サポートとして使用時】

- ・安全な場所で、必ず座った状態で使用してください。
- ・首座り前の乳幼児に使用する際には、手で首を支えながら装着し、乳幼児が無理な姿勢にならないよう、注意してください。
- ・乳幼児の口とおっぱいが密着しすぎないよう、常に乳幼児の様子を見ながら、調節ベルトで調節してください。

【抱っこの補助としての使用時】

- ・開口部から乳幼児が落下する恐れがあります。特に着脱時はご注意ください。
- ・使用時は、必ずお子様を手で支えてください。
- ・かがむ際には乳幼児の頭が下向きにならないよう、腰を曲げるのではなく、膝を曲げてかがむようにしてください。
- ・乳幼児の落下を防ぐため、調節ベルトで正しいサイズに調節し、正しく装着してください。
- ・乳幼児が滑り落ちる可能性があるため、抱っこする場合は大きく前屈みにならないようにしてください。
- ・着脱は安全な場所で、できる限り低い姿勢で行ってください。（不慣れな場合は周りの人に介添えしてもらおうが望ましいです。）
- ・乳幼児の頭や体で前方、特に足元の視界が妨げられる恐れがありますので、歩行の際は注意してください。
- ・授乳後30分程度は乳幼児のお腹を圧迫することがありますので、消化吸収を助けるため使用はお控えください。

こんなシーンで活躍！

授乳サポート

0
-
6
ヶ月頃

- ・赤ちゃんの頭を同じ位置でずっと支えていると、手や肩・首が痛くなる。
- ・ママのお腹と赤ちゃんのお腹が向き合う、理想的な授乳の姿勢が取りにくい。
- ・外出先に授乳クッションを持っていけない。

コンパクトなショルフィーは、いつでもどこでも持ち運んで、理想的な授乳姿勢を簡単にキープできるよう、サポートします！

腰
座り
-
4
歳頃

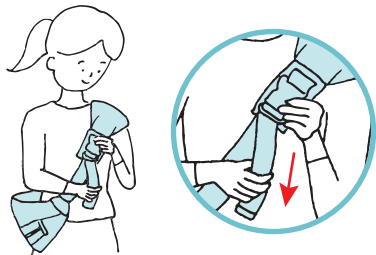
スリングヒップシート

- ・お様が歩き始めで、歩いたり抱っこしたりを繰り返す。
- ・腕だけの抱っこで疲れてしまう。
- ・荷物をなるべくコンパクトにまとめたい。
- ・短距離の抱っこで腰ベルトタイプの抱っこ紐は装着が面倒。

3ステップで簡単装着のショルフィーなら、お子様からの「抱っこ！」にすぐに応えられます。また、伸縮性に優れたサポーター素材でお子様の体重を分散し、負担を軽減します！

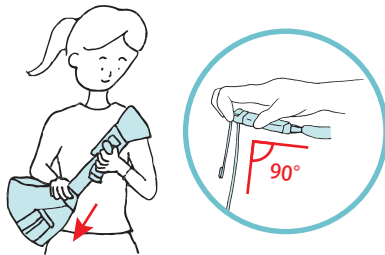
ベルトの調節について

締め方



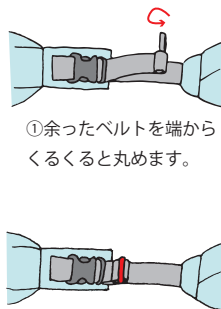
片方の手でアジャスター部分を持ち、もう片方の手でベルトまとめ用ゴムのあるベルトの先端を持って矢印の方向に引きます。

緩め方



片方の手でアジャスターを90度近くまで立たせ、もう片方の手でベルトと座面の連結部分近くを持ち、矢印の方向に引きます。

ベルトのまとめ方



①余ったベルトを端からくるくると丸めます。

②ベルトの先端についているゴムでまとめます。

本格的なご使用の前に

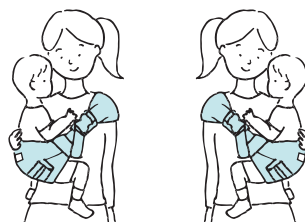
バックルストッパー紐について



バックルには、何らかのアクシデントによりバックルが外れることを防ぐストッパー紐がついています。前後のバックルには必ずこのストッパー紐をバックルにかけてご使用ください。

※ストッパー紐はバックルを通り越した状態にするのが正しい使用方法です。

左右どちらの肩でも装着可能です。



ブランドネームが上側に来れば、左右どちらの肩でもお使いいただけます。ブランドネームを目印に、座面の真ん中辺りにお子様の体の中心が来るように乗せてください。また、滑り止めのついた座面にお子様のお尻をしっかりと乗せて、背もたれ部分を広げてご使用ください。